

# ID 150 L 山城号-C形

## 500mA形診察用X線高電圧装置

500mA DIAGNOSTIC X-RAY HIGH TENSION UNIT

### 用 途

1. この装置は つぎの用途に適するX線高電圧装置であります。
 

1. 一般直接撮影	7. 高圧撮影
2. 速写撮影	8. 間接撮影
3. リーダ撮影	9. 透視診察
4. 拡大撮影	10. 近距離撮影
5. ブッキ撮影	11. 表在治療
6. 断面撮影	
2. 簡単な部品の追加によって つぎの目的にも使えるX線高電圧装置であります。
 

1. 連続撮影	び映画撮影
2. 立体撮影	6. X線テレビ診断
3. 定はく動位相撮影	7. 間接ホトタイム撮影
4. 直接ホトタイム撮影	8. フィルムワインダ使用
5. イメージアンプリファイアによる透視および	による間接撮影

### 特 長

1. 制御器において透視時および撮影時の管電圧および管電流が別個に調整でき 透視条件および撮影条件が任意に選択できますので診断能のすぐれた速写写真が得られます。
2. 直読式kVp計で撮影電圧を正確に知ることができ、電圧調整器の目盛りを合わせるだけで正確な透視電圧を与えることができます。
3. 高電圧発生器には 小焦点用 大焦点用のX線管フィラメント変圧器が内蔵されていますので そのまま2重焦点X線管を使用することができます。したがって撮影対象物によって 焦点の大きさが選択できますので つねに鮮鋭度のすぐれたX線写真がとれて正確な診察ができます。
4. 2個以上のX線管を使用できるように、高圧切り換え器を高電圧発生器に内蔵していますので、据えつけ面積が小さくてすみずみです。
5. 管電流選定器の切りかえで、自動的に2つのX線管のうち適当なX線管および焦点を選べます。したがってX線管をこわす心配がありません。
6. 医師および患者の被曝線量を少なくするために透視用タイマを用いております。

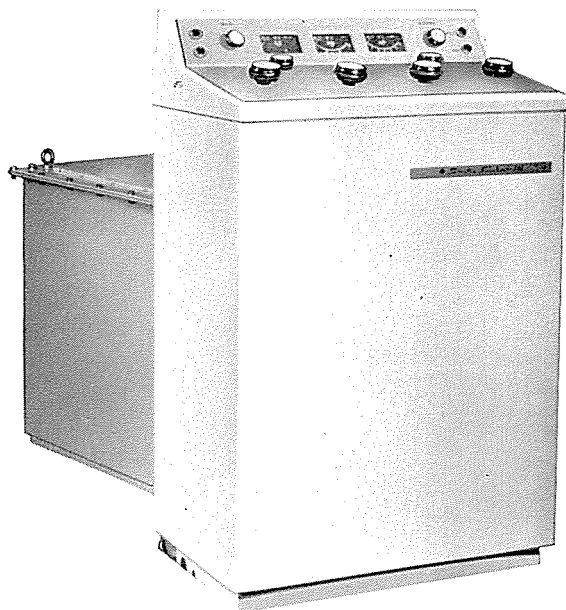


図1 高電圧装置

7. 電子管式インパルスタイマによって 撮影時間を正確かつ精密に調整できます。さらにこのタイマは異常電圧の発生を防止する機構をもっていますのでX線管の寿命は長くなります。
8. 回転陽極X線管の陽極が停止しているときには、X線管に高圧が印加されないようになっています。(特許 231824) また 陽極の回転は すみやかに定常速度になりますから、回転陽極X線管を安全に使用できます。(特許 255932)
9. X線管に95kVp用や125kVp用のものを使用する場合に、定格以上に電圧を上昇させれば、自動的に回路をしゃ断する安全装置がもうけられていますから、安心して 高圧用、低圧用各管球の使い分けができます。

### 仕 様

この装置の仕様は つぎのとおりです。

1. 定格 単相全波整流方式  
 管電圧 60kVp 150kVp 95kVp  
 管電流 500mA 100mA 4mA  
 時間 1s 1s 連続
2. 電源 単相 200V 50 または 60%
3. 管電流選定器の範囲  
 第1 X線管 : 30, 50, 70, 100, 200mA  
 第2 X線管 : 10, 20, 50, 100, 200, 300, 400, 500mA